

事務事業マネジメントシート (21年度実績と22年度計画)

22年度予算確定後 平成 22 年 3 月 19 日 作成
 21年度決算把握後 平成 22 年 7 月 22 日 作成

| | | | | | | | | | | | | | | |
|---------|--|----------|-------------------|---|--|--|---|------|--------------|-------|------|---------|-----------|---|
| 事務事業名 | | こころの相談事業 | | | | <input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連 | | | | | | | | |
| 総合計画体系 | 政策 | 4 | みんな元気で笑顔あふれるまちづくり | | | 所属部 | 健康福祉部 | 課長名 | 中山 輝一郎 | | | | | |
| | 施策 | 15 | 健康づくりの推進 | | | 所属課 | 健康づくり推進課 | 担当者名 | 矢幡 茜 | | | | | |
| | 基本事業 | 44 | 病気の早期発見 | | | 所属班 | 健康推進班 | (内線) | 2167 | | | | | |
| 予算科目 | 会計 | 1 | 款 | 4 | 項 | 1 | 目 | 1 | 事業連番 | 10365 | 法令根拠 | 精神保健福祉法 | 成果優先度評価結果 | 8 |
| 終了、開始年度 | <input type="checkbox"/> 21年度で終了 <input type="checkbox"/> 22年度から開始 | | 事業期間 | | <input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 12 年度) | | <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度) | | コスト削減優先度評価結果 | | 6 | | | |

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細、期間限定複数年度事業は全体像を記述)

| | |
|--|---|
| 【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む) | ・毎月1回精神科の医師による相談事業。①広報誌・健康づくり事業計画表でお知らせしている。電話や来所(予約制)、本人はもちろん家族等の相談も受けます。 ・平成14年度より、今まで県で行っていた精神保健に関する事業の一部が市町村の仕事となるに伴い、相談事業を現在より強化する目的で保健師のみの対応から専門医もスタッフに含めた体制とした。 ・旧合志町ではじめた事業であるが、合併に伴い合志市でも継続事業とした。相談者数は増加しているわけではないが病院までまだ行けないと思っている人、また対応に困っている家族への支援に役目を果たしている事業である。産後の育児に伴う不安や悩みは、増加傾向である。 |
| 【業務の流れ】 | 電話や窓口相談からこころの相談へ紹介されて、相談を受けに来られることが多い。相談者と協議後、日程・時間を決定し予約。相談終了後、相談者と相談後の感想、今後の方向性や医師からのアドバイスの内容を話し合い、悩みや不安の解消に努める。 |
| 【主な予算費目】 | 委託料 |
| 【意見や要望】 関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか? | まだ、事業を知らない人も多いが、通常連携をとっている関係機関から紹介されることもあるようになった。 |

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

| | |
|--|--|
| (1) 事務事業の目的と指標 | |
| ① 手段(主な活動) 21年度実績(21年度に行った主な活動)(DO) | 22年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN) |
| 9回実施し、11人に実施 | 原則月1回の実施。ただし、定期の相談日以外に対応必要な相談に対し、医師と日程相談のうえ対応予定。 |
| ④活動指標(事務事業の活動量を表す指標)=①の指標 (単位) | ⇒ ア 相談回数 回 イ |
| ② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等 | ⑤対象指標(対象の大きさを表す指標)=②の指標 (単位) |
| こころの悩みを抱えて相談にきた人 | ⇒ ア 相談者数 人 イ |
| ③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) | ⑥成果指標(意図の達成度を表す指標)=③の指標 (単位) |
| こころが元気になる。適切な医療につながる。今の状況を改善するきっかけになる。 | ⇒ ア 受診をすすめた人の数 人 イ 相談を受けて元気がなった人の割合 % |
| *⑥成果指標設定の理由と平成22年度目標値設定の根拠 相談にきた家族や本人が相談することで、こころが元気になることを目的とするため、成果の指標を相談を受けて元気がなった人の割合とした。また、場合により、医療機関を受診することが必要な人もいるため、成果の指標として受診をすすめた人の数とした。 | |

| | | | | | | | | | |
|-----------------|--------------|---------|----------------|----------------|------------------|----------------|------------------|------------|------------|
| (2) 各指標・総事業費の推移 | | 単位 | 19年度 実績(決算) | 20年度 実績(決算) | 21年度 目標(当初予算) | 21年度 実績(決算) | 22年度 目標(当初予算) | 23年度 予定 | 24年度 見込 |
| ④ 活動指標 | ア | 回 | 17 | 12 | 22 | 9 | 15 | 15 | 15 |
| | イ | | | | | | | | |
| ⑤ 対象指標 | ア | 人 | 23 | 15 | 30 | 11 | 20 | 20 | 20 |
| | イ | | | | | | | | |
| ⑥ 成果指標 | ア | 人 | 6 | 2 | 6 | 5 | 6 | 6 | 6 |
| | イ | % | 91 | 86 | 100 | 73 | 100 | 100 | 100 |
| 投資 入 量 | 事業 内 訳 | 国庫支出金 | 千円 | | | | 147 | 147 | 147 |
| | | 都道府県支出金 | 千円 | | | | | | |
| | | 地方債 | 千円 | | | | | | |
| | | その他 | 千円 | | | | | | |
| | | 繰入金 | 千円 | | | | | | |
| | | 一般財源 | 千円 | 377 | 244 | 489 | 189 | 315 | 315 |
| | (A) 事業費計 | 千円 | 377 | 244 | 489 | 189 | 462 | 462 | 462 |
| | (A)のうち指定経費 | 千円 | | | | | | | |
| | (A)のうち時間外、特勤 | 千円 | | | | | | | |
| 人 件 費 | 正規職員従事人数 | 人 | 1 | 6 | 1 | 9 | 1 | 1 | 1 |
| | 延べ業務時間 | 時間 | 545 | 400 | 450 | 490 | 450 | 450 | 450 |
| | (B)人件費計 | 千円 | 2,164 | 1,600 | 1,791 | 1,950 | 1,791 | 1,791 | 1,791 |
| トータルコスト(A)+(B) | | 千円 | 2,541 | 1,844 | 2,280 | 2,139 | 2,253 | 2,253 | 2,253 |

| | |
|--------------------------|---|
| 総トータルコスト 全体計画 ～ 年度 | 0 |
| (期間限定複数年度のみ記載) | 0 |
| | 0 |

合志市

| | | | | | |
|-------|----------|-----|-------|-----|----------|
| 事務事業名 | こころの相談事業 | 所属部 | 健康福祉部 | 所属課 | 健康づくり推進課 |
|-------|----------|-----|-------|-----|----------|

2 評価の部 (SEE)

*原則は21年度の事後評価、ただし複数年度事業は21年度実績を踏まえての途中評価

| | | | |
|---------|---|---|---|
| 目標達成度評価 | ①21年度目標達成度評価 事務事業の前年度実績は前年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？ | <input type="checkbox"/> 達成した 平成21年度より、委託医療機関を変更し、健康づくり事業計画表に日程を掲載できなかった。電話相談等により、こころの相談につながるも、当日相談者の理由により急なキャンセルが相次いだ。 | <input checked="" type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】 ↷ |
| | ②22年度目標達成見込み 事務事業の本年度目標値に対して本年度の見込みはついているか？ | <input type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】 ↷ | <input checked="" type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】 ↷ |
| 有効性評価 | ③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになっていないか？ | <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 ↷ | <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 ↷ |
| | ④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？ | <input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 ↷ <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 ↷ | <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 ↷ |
| 効率性評価 | ⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など) | <input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ↷ | <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ↷ |
| | ⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託できないか？(アウトソーシングなど) | <input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ↷ | <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ↷ |
| 公平性評価 | ⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？ | <input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷ | <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 ↷ |
| | ⑧行政の役割分担の適正化 事務事業のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行出来ないか？ | <input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷ | <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 ↷ |

3 評価結果の総括(SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

昨年に比べ相談者が少なかった。相談者が少ないことはいい事ではあるが、本当に相談したい方が、相談できる場所として周知をする必要がある。また、関係機関や関係課と連携し、対応困難な事例について相談できた。21年度より委託医療機関の変更に伴い、健康づくり事業計画表に日程の周知ができなくなった。こころの相談を、今後、広報・健康づくり事業計画表のみならず、多くの機会に周知していく必要がある。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可

- 廃止 休止 目的再設定 事業統廃合・連携 事業のやり方改善(有効性改善)
 事業のやり方改善(効率性改善) 事業のやり方改善(公平性改善)
 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)

健康づくり事業計画表及び広報等で周知を継続し、さらに多くの機会に周知をしていく。また、関係機関や関係課との連携を強化し、対応困難な事例についても相談できるような体制づくりをする。

(2) 改革・改善による期待成果

(廃止・休止の場合は記入不要)

| | | | | |
|----|----|-----|----|----|
| | | コスト | | |
| | | 削減 | 維持 | 増加 |
| 成果 | 向上 | | ○ | |
| | 維持 | | | |
| | 低下 | | | |

(3) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策

うつ病や自殺、DVなど社会問題と相まって、日々悩んでいる住民の方もいる状況では、こころの支援として今後も継続することで、周知を広めることができるのではないかと？気軽に相談できる場としての位置づけを確立したい。多くの事業の機会を捉えて周知に努める。